

●「赤心」継がん
Dream 五代塾 Sinbun (新聞)
Godaijuku



墓参時の集合写真



第5号

発行: Dream 五代塾

吹田市千里山西 5-14-17

発行責任者: 理事長 川口 建

2021年9月25日(土)
10時30分～12時

●場所: 大阪市設南靈園
(大阪阿倍野靈園)

Dream 五代塾主催として第一回の墓参会を開催しました。晴天のもと凡そ40名の参列の中、厳かであります。且つ、和気藹々の雰囲気で進行し、五代さんに喜んでいただけたのではないかと思います。

Dream 五代塾主催として第一回の墓参会を開催しました。晴天のもと凡そ40名の参列の中、厳かであります。且つ、和気藹々の雰囲気で進行し、五代さんに喜んでいただけたのではないかと思います。

五代さんの生涯の行動理念である「赤心」(嘘いつわりのない、ありのままの心。真心)を誓い、川口理事長の挨拶の後、参列者順不同でお参りを済ませました。最後に皆さんで献杯し墓参会を終了いたしました。

お墓の前に立つと五代友厚と同じ時に、映画『天外者』主役を演じた三浦春馬さんが目に浮かんでくる。五代友厚が現代に生きている「ご」とく熱演してくれた演技が素晴らしい。2019年の映画『クラシック』前半で、この場所に三浦春馬さんも参列され、挨拶されたことを思い出します。今となつては残念でたまりません。準備された座席で私の隣に田中光敏監督、その横に三浦春馬さん、後ろに西川貴教さんと森川葵さん。お墓の平面図で配置概要などを説明したこと、そしてその時の何気ない会話やぬくもりが私の中では当時のまま残っています。

三浦さんが墓前祭に参加され、

墓参会終了後は、Dream 五代塾第一回セミナーとし希望者の方に当靈園内にある「ゆかりの人のお墓など」の資料をお渡ししてご案内いたしました。

靈園内ゆかりの墓・他を紹介

墓参会終了後は、Dream 五代塾第一回セミナーとし希望者の方に当靈園内にある「ゆかりの人のお墓など」の資料をお渡ししてご案内いたしました。

《森山家の墓》

茂(五代豊子の兄)は天誅組の乱で菅沼一平と変名し参加した。ところが天誅組は時の幕府に追われる身となり、大阪の国学者と森山藤次郎(号は履道軒)のものとに身を寄せ、後に同家の養子となつた。その先祖のお墓は五代さんのお墓に向かって右50m位の場所にある。

茂は元々実力があつたことから維新後は兵庫裁判所(県庁)に出仕。明治2年には外官書記、その後外務大丞(たいじょう)まで昇進。退官後は元老院議員、富山県知事を歴任し



萱野家のお墓



森山家の墓

五代友厚公顕彰墓参會

主催・Dream 五代塾

以前は奈良県田原本町八尾の生家近くの安養寺にお墓があつたが、大正5年に長男の森山茂は、弟の萱野真、妹の五代豊子とも相談し、大阪阿倍野斎場の五代さんのお墓に向かって紹介します。

《萱野家の墓》

墓参会終了後は、Dream 五代塾第一回セミナーとし希望者の方に当靈園内にある「ゆかりの人のお墓など」の資料をお渡ししてご案内いたしました。

靈園内ゆかりの墓・他を紹介

墓参会終了後は、Dream 五代塾第一回セミナーとし希望者の方に当靈園内にある「ゆかりの人のお墓など」の資料をお渡ししてご案内いたしました。

《森山家の墓》

茂(五代豊子の兄)は天誅組の乱で菅沼一平と変名し参加した。ところが天誅組は時の幕府に追われる身となり、大阪の国学者と森山藤次郎(号は履道軒)のものとに身を寄せ、後に同家の養子となつた。その先祖のお墓は五代さんのお墓に向かって右50m位の場所にある。

茂は元々実力があつたことから維新後は兵庫裁判所(県庁)に出仕。明治2年には外官書記、その後外務大丞(たいじょう)まで昇進。退官後は元老院議員、富山県知事を歴任し

で五代が悪徳政商の如く書かれ、また教科書にも転用されていることに私は長年不満を抱いていた。『五代友厚伝記資料』(昭和四十六・四十九年刊)も購入して一応関係部分に目を通した。平成二十九年(二〇一七)文科省教科書に訂正が必要なる旨愚見を送り、『日本史 現代からの歴史』65頁注を教科書から削除するよう、「メント」を送った。

パブコメ応募は確か五年毎に一月十四日発表、締切り三月十五日、そして確定内容の発表は同月三十一日なので大幅な修正はなし得ない。役所の「エスチヤー」といふんだ。但し、この年はある国會議員が国会委員会で「教科書の聖徳太子を括弧扱い」にするのは歴史に対する冒瀬である」というような発言をしたのでマスコミで大きな話題となつた。この報道に世論が反応し、教科書の「聖徳太子」記述は蘇生しかねないうちに「聖徳太子(厩戸皇子)」→「厩戸皇子(聖徳太子)」→「厩戸皇子」と書き換えられる運命にあるのだ。国議員も若い人も常日頃から子供や孫の歴史教科書の各項目を精読し、文科省や教科書会社対策を考えて頂きたく、微修正は毎年行われている。話がそれだ。

平成二十二年(二〇一〇)、私は新聞記事で住友資料館副館長末岡照啓氏が「開拓使官有物払い下げ事件」再考」という論考を発表したとの記事(切抜き紛失)をみて早速一部送付して貰つた。

一〇年以上前の Wikipedia「北海道開拓使官有物払い下げ事件」の記載事項は「払い下げ決定まで」「払い下げへの批判と事件の收拾」「北海道官有物払い下げ事件」だった。しかしその後三番目に「新しい資料発見」として末岡氏の論考の結論が五行だけ挿入されたが、全項目に

いた。『五代友厚伝記資料』(昭和四十六・四十九年刊)も購入して一応関係部分に目を通した。平成二十九年(二〇一七)文科省教科書に訂正が必要なる旨愚見を送り、『日本史 現代からの歴史』65頁注を教科書から削除するよう、「メント」を送った。

重大な誤記が多々あるのに一向に修正がなされていない。

→ Wikipediaの中の「新しい資料の発見」と「北海道官有物払い下げ事件」の全文を転記する。前者は誤りの一部のみを注記した。後者については個々の出典などは調べていない。

近年、住友資料館において、関西貿易商會(曾野注:商会→社)の経営者の一人である五代友厚の当時の弁明書が見つかった。そこには、実際の官有物払い下げ先のそのほとんどは、開拓使官吏で結成する北海社であり、関西貿易商會(注:同)においては、岩内炭鉱と厚岸の山林の二件だけであると記されている。そして、この事実に関しては、政府要人からの要請により、公(注:五代)には弁明することを断念したという旨の記述も見つかっている。

北海道庁官有物払い下げ事件

一八八六年(明治二十九年)、北海道初代長官の岩村通俊は黒田の殖産興業政策を就任演説で批判し、民営化を主張した。ほどなく東京から渡沢栄一、岩崎弥太郎、益田孝、安田善次郎、大倉喜八郎ら財界人を札幌へ招き、北海道の開拓について協議した。夏には山縣有朋、井上馨ら大物政治家が、益田、大倉、小室信夫、馬越恭平を伴つて北海道へやってきた。そうして暮れには、開拓使時代からの官営工場である札幌麦酒醸造所が大倉へ払い下げられた。

翌一八八七年(明治三十一年)、渡沢が出資者に加わり、「これは札幌ビールと社名を変えた。他には、資本金二十六万円の紋別精

新しい資料の発見

糖所が九九五円で伊達邦成に払い下げられている。

一八八九年(明治二十一年)、北海道炭礦鉄道の前身事業が、法人としての設立を隠れ蓑に払い下げられた。

前身の官営事業は資本金一三〇万円であった。驚嘆すべき払い下げ条件は三十五万円、割賦一〇年、さらに八年は株主に年五%の配当保証。加えて線路とそれに付随する土地は税金が免除され、千人以上の囚人が労働力として毎年派遣されるというおまけがついた。合衆国の鉄道事業を真似たような厚待遇であった。設立にあたっては、三条実美をとおして皇室を大株主に据えた。福澤諭吉からも了承を得たうえで有力財界人や華族らが発起人となつた。この年、北海道の二〇〇万町歩が皇室財産となり、雨竜原野の一億五千万坪が三条や蜂須賀茂韶らの華族組合に貸し下された。一八九七年(明治三十一年)、開墾地無償付与の制度が実施されると、官僚・華族・資本家らの莊園が道内に蔓延した。(脚注は省略)

一四〇年前、大阪の五代は北海道開拓使官有物の払い下げを受けておらず、五代没後すぐ東京の財界人が山分けしてしまつたことを多くの五代研究家、学者も小説家も筆にしてこなかつたことに私は大いに疑問を(憤りを)覚えつゝ米寿を迎えたのである。五代に繋がる多くの人たちも同じ気持ちで旅立つてしまつた。晴祖母は明治時代に大蔵省に勤務した父親から「のう」のような話を聞いていて、戦後孫の私に話していたのだろうか…?

近年は五代の汚名を雪ぐ立派な研究資料や書籍が幾つか世の中に出てきたことをいすれあの世で皆さんとに報告して共に喜びたい。

第3回セミナー 五代友厚ゆかりの地探索①

日時: 2021年10月16日(土)10時~13時
場所: 西区木津・安治川周辺辺り

「土佐稻荷神社→岩崎家舊邸(きゆうてい)跡→松島橋(旧松島遊廓地(見学無し))→大渉橋→川口運上所・大阪港開港地跡→富島天主堂跡→川口居留地跡→川口基督教会→大阪市役所江之子島厅舍跡→魚市場跡碑→大阪市役所江之子島厅舍跡碑→大阪府庁江之子島厅舍跡→薩摩堀川跡(薩摩藩蔵屋敷跡下屋敷・碑無し)→大阪商業講習所跡」

晴天の中、総勢14名で西長堀駅集合し、説明資料をもとに15ヶ所の探索をスタートした。最初は土佐稻荷神社・岩崎家旧邸を選んだ。五代は慶應4年(1868)徴士参与職外國事務掛として大阪に赴任し、いきなり新政府の命運が左右する三大涉外事件(神戸事件・堺事件・英國公使パークス襲撃事件)が起きた。外交交渉に長けた五代は全てに関与し大過なく収めた事件で、その一つ堺事件に連する場所である。詳細は省略するが土佐藩士の責任は免れず切腹者が20名がこの神社で籠引きで決死された。

外国人居留地を中心に、右に大阪府庁江之子島厅舍、左に川口運上・大阪港
大阪パノラマ地図復刻版(大正15年)の一部分



外国人居留地を中心に、右に大阪府庁江之子島厅舍、左に川口運上・大阪港
大阪パノラマ地図復刻版(大正15年)の一部分

安治川の中洲に位置する松島遊郭・川口運上所(大阪税関)・大阪開港地の碑を確認、さらには外国人人居留地を探査した。その間五代は、外國事務局判事、外國官權判事、大阪府權判事、大阪府判事へと職務範囲・権限が大きくなり、大阪の都市機能が整備されるまでの実質的な大阪の運営を任せられた。外国から調達した「蒸気を使つた川堀道具」や大勢の人夫を投入し港の良港への改造、初代税関長として毅然とした人物の水際対応、外国人住居環境の整備等に自ら奔走し、新しい時代の受け入れに尽力した。



大阪商業講習所跡碑の前で集合写真

先の見学地の木津川の向いには二代目大阪府江之子島町舎跡碑(明治7年)や時代は少しあとになるが明治32年初代大阪市役所江之子島町舎跡碑を探査した。尚、明治期の大阪の政治や貿易の中心地は今回見学地の木津川・宇治川界隈であった。その後大正時代に入つて政治や経済の中心が土佐堀川・堂島川周辺に移り大阪府庁や市役所が夫々現在地に新築されて今日に至つている。

薩摩堀川跡、薩摩藩蔵屋敷跡(下屋敷)を探索。薩摩藩蔵屋敷は土佐堀川方面に上屋敷、中屋敷があるが、この下屋敷は江戸時代初期から地元の特産品や乾物・雑貨品を取り扱っていた。現在は公園(堀川公園、島津公園)になつているが、名の通り当時は堀川が存在したが現在は埋め立てられている。

最後は大阪商業講習所跡。明治13年(1880)11月に五代友厚が中心となり創設・開所した。現在の大坂市大へと引き継がれてい

る。

「講談」は、『新・五代友厚伝』の著者八木孝昌氏が、旭堂南照さんに「講談真説『五代友厚伝』全18話をつづられ、今回その中の3話を口演して頂きました。

「講師見てきたような嘘をつき」とよくいわれますが、今回の演目につけては「講談師真説を語り歴史を正す」の内容であり、わかりやすく臨場感のある口演は五代の生涯や志が手に取るように理解でき、講談で五代を勉強するのも一つのツールとして大いに意味があると感じました。旭堂南照さんには残り15話もぜひ語つていただきたいと願います。八木先生の講演は、多くの書籍や高校の教科書が誤った記述で長らく五代を悪徳商人の如く報じてきたが、『新著』『新・五代友厚伝』で従来の誤りを明確に正された眞説がありました。同著発行は大変有意義な」とと一同認識しました。

Dream 五代塾セミナー 第4回セミナー

真説 五代友厚講談と講演

(1) 講談：旭堂南照

演目 ①「大阪の恩人」 ②「薩摩藩英國

留学」③「開拓使官有物払い下げ事件」

(2) 講演：八木孝昌 「五代の濡れ衣」

日時：2021年11月13日(土)

13時30分～16時30分

場所：BUNROKU 文禄堤薩摩英國館



セミナー風景写真

Dream 五代塾顧問 八木孝昌

Dream 五代塾顧問 八木孝昌

十一月三日、大阪市立大学講堂にて「五代友厚官有物払い下げ説見直しを求める会」が発足しました。

会の代表には大阪市大同窓会五代委員会児玉隆夫委員長が就き、荒川哲男大阪市大学長を初めとする四六人の発起人が名を連ねました。

会は即日、来年三月に文部科学省へ提出する予定の「高校日本史教科書の五代についての誤記述の修正を

各教科書会社に指導されること」を要望する文書への賛同署名活動を開始しました。

会は目的達成のために、教科書会社との話し合いを申し入れようとしています。話し合いが実現する場合は、国立公文書館所蔵の「開拓使官有物払い下げ先が五代友厚の関西貿易社ではなく、開拓使が決定した官有物払い下げ先が五代友厚の関西貿易社ではなく、開拓使上級官吏四人が退職して設立する民間会社北海社であったことを説明する」としていっています。(この政府史料はインターネット検索で閲覧することができます。)そして、教科書会社が文部科学省からの教科書検定意見によつては、会社として自主的に該当記述の書き替えを行うよう要望いたします。

また、大阪市立大学と同大学同窓会では、五

代の濡れ衣を晴らすためのシンポジウムを来年一月二十二日に大阪市立大学田中記念館ホールにおいて開催します。会は大河ドラマ「青天を衝け」などで五代への関心が高まっている現在をチャンスととらえて、五代についての事実誤認を正すべく、積極的な活動を進めます。Dream 五代塾会員各位におかれても、署名への「協力等、「ご支援をお願いいたします。

五代友厚像
大阪市大・杉本キャンパス

「五代友厚官有物払い下げ説見直しを求める会」発足

新型コロナが沈静化の兆しが見え、今年もあと1ヶ月となりました。今年はDream 五代塾発足初年度に当たり難しい運営となりましたが、セミナー4回と新聞の発行は本5号を含め5回の発刊が出来ました。会員の皆様のご支援の賜物として大変感謝しております。

今年は、映画「天外者」主演三浦春馬の成功があり、12月11日には公開1周年として1日限定の全国296館特別上映が決定しました。大スクリーンに熱演三浦春馬さんが戻ってきます。また、NHK 大河ドラマ「青天に衝け」では「東の渋沢、西の五代」として五代役のディーン・フジオカさんが冷静で的確な判断をする五代を見事に演じられています。一方で大阪市大とそのOBを中心に「北海道開拓使官有物払い下げ事件」の五代の濡れ衣を晴らす活動を開始されました。これらの動きは五代友厚公に恩返しができるチャンスでもあります。私達も積極的に協力していきたいと思います。是非ご協力をお願い致します。

今年最後の挨拶となります、来年もDream 五代塾へのご支援・参画よろしくお願ひ致します(川口建)

編集後記

今年は、映画「天外者」主演三浦春馬の成功があり、12月11日には公開1周年として1日限定の全国296館特別上映が決定しました。大スクリーンに熱演三浦春馬さんが戻ってきます。また、NHK 大河ドラマ「青天に衝け」では「東の渋沢、西の五代」として五代役のディーン・フジオカさんが冷静で的確な判断をする五代を見事に演じられています。一方で大阪市大とそのOBを中心に「北海道開拓使官有物払い下げ事件」の五代の濡れ衣を晴らす活動を開始されました。これらの動きは五代友厚公に恩返しができるチャンスでもあります。私達も積極的に協力していきたいと思います。是非ご協力をお願い致します。

今年最後の挨拶となります、来年もDream 五代塾へのご支援・参画よろしくお願ひ致します(川口建)

2022年度会員募集中【年会費2,000円】

詳細は Dream 五代塾 HP <https://www.dream-godai.com>

連絡先：川口建 携帯：080-4497-5688 Email:gogoken12345@gmail.com